

令和6年第2回神栖市議会定例会 補正予算資料

補正予算の規模

(単位：千円)

会計名	当初予算額	補正前額	今回補正額	補正後額
一般会計	44,715,000	44,719,707	271,657	44,991,364

令和6年度神栖市一般会計補正予算（第2号）

補正額 2億7,165万7千円

補正の主な内容につきましては、定期接種が始まる新型コロナワクチンの予防接種において接種費用を助成するため、補正予算を計上するものであります。財源としましては、繰入金および諸収入等を充てるものであります。

補正の主な内容

【歳入】

①繰入金	134,931千円	
財政調整基金繰入金		134,931千円
②諸収入	130,538千円	
新型コロナ定期接種ワクチン助成金		119,520千円
地域クラブ参加者負担金		11,018千円
③県支出金	5,500千円	
部活動地域移行実証事業費		5,500千円
④国庫支出金	688千円	
生活困窮者自立相談支援事業費		582千円
新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金		106千円

【歳出】

①保健予防事業	152,868千円	
新型コロナワクチン定期接種費用の助成		152,762千円
高齢者 14,140人(2,000円助成)		
生活保護受給者等 260人(全額助成)		
予防接種健康被害給付金		106千円
②固定資産税過誤納還付金	82,200千円	
③部活動の地域移行に伴う地域クラブ運営等委託	28,424千円	
④子ども・子育て支援事業計画(第3期)策定業務	5,225千円	
⑤委託事業に係る消費税相当額の補償金	2,940千円	

保健予防事業(新型コロナワクチン定期接種)

概要

令和6年度から、新型コロナウイルス感染症が予防接種法上のB類疾病（高齢者インフルエンザ等と同様）に指定された事に伴い、新型コロナワクチンの定期接種を実施します。

接種費用は原則、自己負担となりますが個人の重症化予防等を目的に、接種費用の一部を助成します。

対象者

- ・ 65歳以上の方
- ・ 60歳以上65歳未満の心臓・腎臓・呼吸器又は免疫不全の身体障害者手帳1級の認定を受けている方

接種期間・回数

秋から冬の時期に年度内1回接種（詳しい時期等は国の方針が示されていないため未定）

助成内容

2,000円/年度内1回 ※対象者のうち、生活保護受給者等については全額助成
 想定人数 14,400人

補正予算

歳出 152,762千円
 歳入 119,520千円（助成額：1回あたり8,300円）



接種費用 15,300円程度		
8,300円 国の助成金	市独自助成 2,000円	自己負担額 5,000円程度※

※医療機関により、接種費用及び自己負担額が異なります。

学力向上推進事業（部活動の地域移行）

目的

学校部活動は、少子化等の影響により、従前と同じ体制で運営することは難しくなっています。神栖市の子どもたちが継続してスポーツ・文化芸術活動を楽しむことができる環境を整えながら、学校の働き方改革を徹底し、教員が教科指導や生徒指導に専念できる環境を整備します。

概要

学校部活動は原則平日のみとし、休日の学校部活動を地域クラブに移行します。

主な実施クラブ

- ・軟式野球
- ・サッカー
- ・バスケットボール
- ・ソフトテニス
- ・バレーボール
- ・卓球
- ・柔道
- ・剣道
- ・吹奏楽



補正予算

- 歳出 28,424千円 ○地域クラブ運営等委託料
 歳入 16,518千円 ○部活動の地域移行に向けた実証事業委託費補助金（県補助金）
 ○地域クラブ参加者負担金 2,000円／月（参加人数を787人で想定）

スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
指導者の確保	指導者・団体の募集						
生徒保護者の理解促進			保護者説明会の実施				
			参加募集の開始				
						休日の地域クラブ活動開始 学校部活動は原則平日のみ （クラブによる大会参加が困難な場合は、月1回の大会参加のみ可）	